



SANTAC SPANSEAL

サンタック スパンシール 誘発目地材

Tタイプ (T-30・T-10)

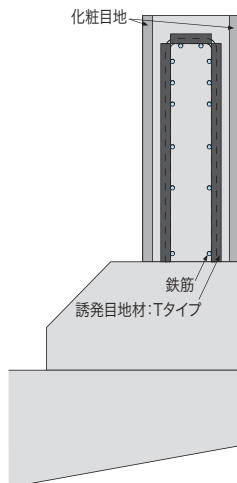
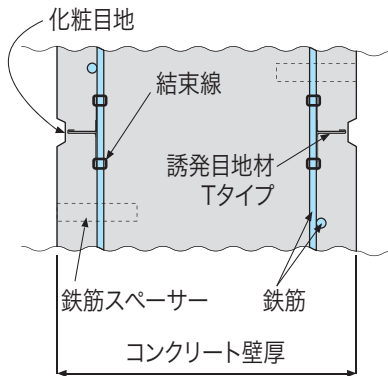
壁高欄用

コンクリート構造物は、水和熱や外気温などによる温度変化、乾燥による収縮等の影響でひび割れが発生することが多く建築土木の各分野でその対策が求められています。

スパンシール誘発目地材は、ひび割れを所定の位置に集中させ、漏水を防止するとともに、施工に手間がかからない誘発目地材です。

【特長】

- 1.鉄筋被り部に誘発目地材(T部材)を設けるため、コンクリート表面の化粧目地へひび割れを集中できます。
- 2.コンクリートと密着するブチル被覆タイプなのでひび割れからの鉄筋の腐食を守ります。
- 3.取付は、鉄筋に結束線で固定するだけで熟練者でなくても簡単に施工できます。
- 4.高欄天端 地覆部などの出隅・入隅部も役物を必要としません。

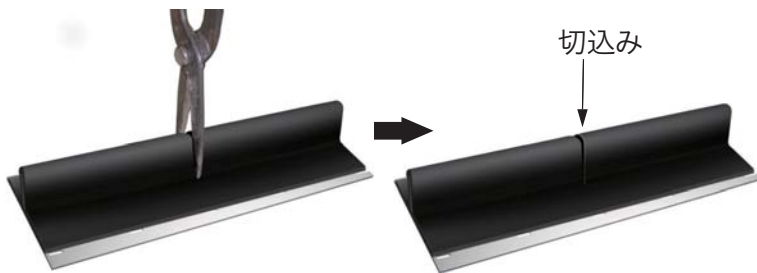


製品寸法・規格

	種類	T-30	T-10
	ブチルゴム粘着材 厚さ	3mm	3mm
	亜鉛メッキ鋼板 厚さ×長さ	0.5mm×2050mm	0.5mm×2050mm
	断面減少幅	30mm	10mm
	1本あたり重量	2.8Kg	2.4Kg
	梱包入数	10本1ケース (ジョイント部増し貼りシート入)	10本1ケース (ジョイント部増し貼りシート入)

施工方法

- ①コンクリート打設時に動かないよう、鉄筋に結束線にてしばりつけ配置する。
- ②切断は、金切りバサミで簡単に切れます。
- ③ジョイント部は、最低50mm重ね合わせてください。また、同梱したジョイント用シーラー(厚さ4mm幅50mm、長さ140mm)を増し貼りしてください。
- ④入隅・出隅部は、突起部に切込みを入れて平部を折り曲げてください。



使用上の留意点

- 化粧目地と誘発目地材による断面減少率が30%を切る場合は、内側にB部材を用いてください。
- 発生したひび割れは鉄筋に残留応力を生じさせるため2方向スラブとして設計されている壁などの場合、構造性能に及ぼす影響を検討する必要があります。

URL <http://www.hrc.co.jp/>

早川ゴム株式会社

本社・福山営業所 / 〒721-8540 広島県福山市箕島町南丘5351番地 TEL(084)954-7801 FAX(084)953-2121
 東京支店 / 〒135-0031 東京都江東区佐賀1丁目16-10 TEL(03)3642-1180 FAX(03)3643-6288
 大阪支店 / 〒564-0052 大阪府吹田市広芝町12番8号 TEL(06)6386-6531 FAX(06)6380-0670
 名古屋営業所 / 〒460-0003 名古屋市中区錦1丁目2番22号(中部資格ビル5F) TEL(052)211-3444 FAX(052)211-5053
 福岡営業所 / 〒815-0031 福岡市南区清水1丁目18-6(第二松若ビル) TEL(092)511-3914 FAX(092)511-3947

●商品改良のため、仕様、外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。
●印刷物と実物では多少色柄が異なる場合があります。あらかじめご了承ください。